



# ぎかい

# 懸橋 かけはし だより



も  
く  
じ

- 3月定例会(令和4年度一般会計予算)…………… P 2
- 3月定例会(議案審議)…………… P 4
- 3月定例会(令和4年度予算特別委員会主な質疑)… P 6
- 3月定例会(令和4年度一般会計当初予算主な事業内容)… P 8
- 3月定例会(3月補正予算/主な質疑)…………… P 9
- ここが聞きたい一般質問(1名)…………… P10
- 第1回臨時会…………… P12
- 議会運営委員会…………… P13
- 産業民生常任委員会…………… P14
- 第1回議員全員協議会…………… P15

## 「平和への祈り」

～ 輝く福寿草 ～

(写真提供：日野口 和子 委員)



# 一般会計

## 令和4年度 予算

令和4年度第1回定例会は、3月8日から11日までの4日間の会期で開かれました。除雪作業委託料の増額に伴う専決処分の承認や、町個人情報保護条例、町消防団条例、町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正、令和3年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算、追加提案された小中学校の給食費無料化継続に関する条例改正案など43議案、

承認1件、諮問1件、委員会発委1件、陳情1件を原案どおり可決、採択されました。但し、農業委員会委員任命の同意を求める議案1件は否決されました。また、令和4年度一般会計や特別会計などの歳入歳出予算議案8件は予算特別委員会を設置し、集中審査の結果、原案のとおり可決しました。

4,600万円  
2,100万円の増



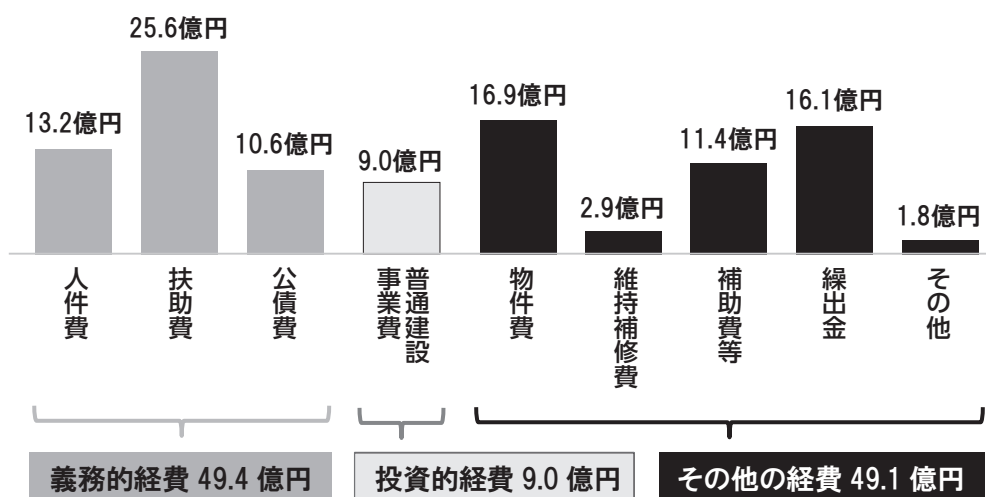
### 事業

- ▶町商工会プレミアム付商品券発行事業補助
- ▶保育士・幼稚園教諭、放課後児童支援等処遇改善補助
- ▶百石漁港陸こうゲート操作遠隔化のための事業負担

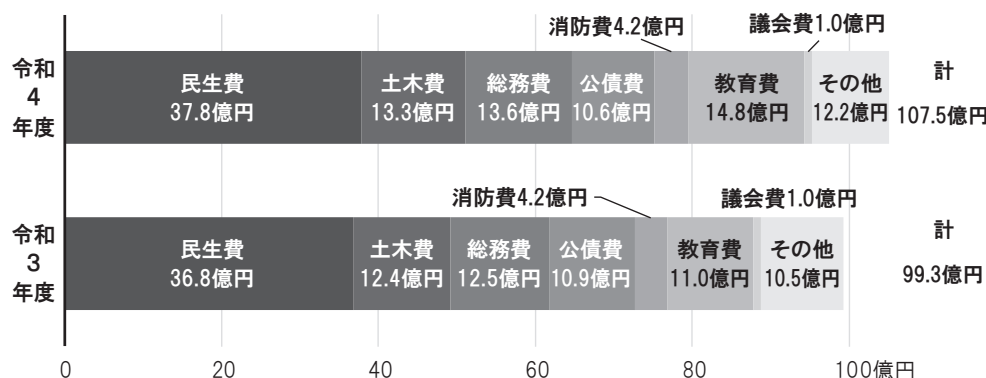
(関連記事 P6 ~ 8 参照)

### 歳出

(性質別)



### ▼一般会計 歳出予算編成グラフ (目的別)



**公債費**：町が借り入れたお金の返済に充てる経費

**普通建設事業費**：学校や道路などの資産の形成に向けられて、財産として将来に残るものに対して支出される経費



# 一般会計予算額 107億

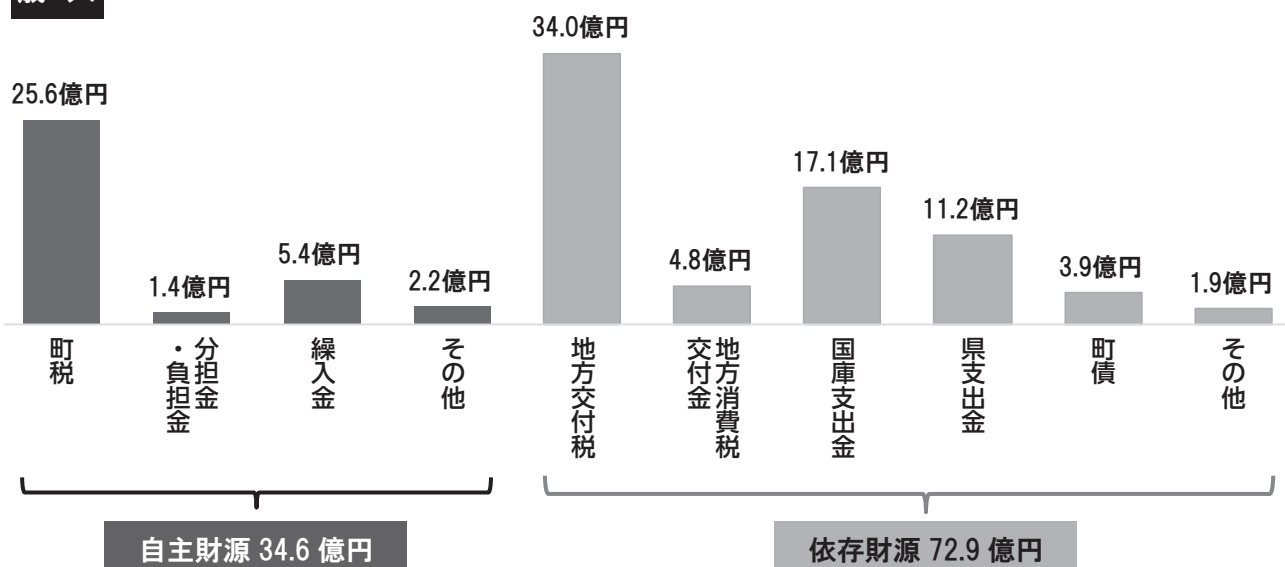
前年度、99億2,500万円より8億

## 今年度の主な

- ▶ デマンド交通運行業務委託
- ▶ 消防団員年額・出勤報酬の増額
- ▶ 町道舗装補修工事費の増額
- ▶ 町内小中学校エアコン整備工事
- ▶ コンビニ交付システム構築業務委託
- ▶ 新型コロナウイルスワクチンの接種対応

## ▼一般会計歳入・歳出予算

### 歳入



## ▼特別会計・公営企業会計予算

会計の名称	令和4年度	令和3年度	差引増減	うち、一般会計からの繰入金
国民健康保険	22億8,657万円	24億8,187万円	▲1億9,530万円	2億2,457万円
奨学資金貸付事業	1,811万円	1,791万円	20万円	155万円
公共下水道事業	10億4,514万円	10億5,057万円	▲543万円	6億3,632万円
農業集落排水事業	2億9,300万円	1億4,283万円	1億5,017万円	7,489万円
介護保険	23億7,722万円	23億5,457万円	2,265万円	4億1,951万円
後期高齢者医療	2億2,274万円	2億2,217万円	57万円	7,636万円
病院事業(収益的収支)	9億9,862万円	10億709万円	▲847万円	1億4,201万円



ことばの  
ヒント!

**自主財源**：町税など町が独自に収入できる財源

**依存財源**：町以外の国や県など、法律・基準により決定され、町に分配・交付されるお金

**扶助費**：児童手当や乳幼児・高齢者・重度心身障害者の医療費に使う経費

※四捨五入の関係上、金額が一致しない場合があります。



▼議案審議一覧 3月8日(火)から11日(金)まで 42 原案可決、1 原案否決

承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度おいらせ町一般会計補正予算(第9号)について)	承認
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
議案第2号 く 議案第20号	おいらせ町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	議案第4号 否決 他18議案 可決
議案第21号	おいらせ町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決
議案第22号	おいらせ町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第23号	おいらせ町消防団条例及びおいらせ町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償額に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第24号	おいらせ町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例について	可決
議案第25号	おいらせ町ふるさと水と土保全対策基金条例の廃止について	可決
議案第26号	町道の路線廃止について	可決
議案第27号	町道の路線認定について	可決
議案第28号	令和3年度おいらせ町一般会計補正予算(第10号)について	可決
議案第29号	令和3年度おいらせ町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第30号	令和3年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第31号	令和3年度おいらせ町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第32号	令和3年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第33号	令和3年度おいらせ町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第34号	令和3年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第35号	令和3年度おいらせ町病院事業会計補正予算(第4号)について	可決
議案第36号	令和4年度おいらせ町一般会計予算について	可決
議案第37号	令和4年度おいらせ町国民健康保険特別会計予算について	可決
議案第38号	令和4年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計予算について	可決
議案第39号	令和4年度おいらせ町公共下水道事業特別会計予算について	可決
議案第40号	令和4年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計予算について	可決
議案第41号	令和4年度おいらせ町介護保険特別会計予算について	可決
議案第42号	令和4年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計予算について	可決
議案第43号	令和4年度おいらせ町病院事業会計予算について	可決
議案第44号	おいらせ町学校給食費の免除に関する条例の一部を改正する条例について	可決

# 主な質疑



## 【議案第24号】

### 町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正

【概要】 県ひとり親家庭等の医療費助成事業実施要領の一部改正により、父又は母の障害の程度のうち、眼の障害認定基準が見直しされ、町も同様に条例の一部改正を行う。

**問**この制度を受給しているひとり親家庭世帯数と、全体のひとり親世帯数は。 (平野 敏彦 議員)

**答**受給世帯は昨年度実績で、357世帯。ひとり親全体数は把握していないが、受給世帯数よりも多いと思われる。なお、給付判定は、請求者及び同居親族の所得額による。



## 【議案第25号】

### 町ふるさと水と土保全対策基金条例の廃止

【概要】 この条例は、農村地域を生産及び生活の場として維持し、地域共同体としての連帯意識を高め、活性化に必要な集落住民の共同活動を支援するための事業に要する資金を積み立てるため設置された。今後、積み立ての予定がないことから廃止する。

**問**廃止により関連がある団体と、今後の事業継続及び経費はどうなるのか。

かしわざき としのぶ (柏崎 利信 議員)

**答**関連団体は、農業者・農業者以外の方が一体となって活動する水土里保全隊。この活動資金に基金を充当していた。条例廃止後も町負担により事業を継続実施する。





## 新農業委員会委員 18名の任命に同意

農業委員会委員の改選に当たり、委員候補者選考委員会により候補者として決定した19名の委員を任命する提案がありました。

1名の方が投票採決となり、反対多数で否決、19名のうち18名の任命について、同意しました。



▲無記名投票※により賛否を示す議員

※無記名投票…議員の氏名を記載せずに投票するよう。

(関連記事P.12参照)

### 農業委員会委員任命同意の結果

議案番号	候補者名	町内名	賛成	反対	議案結果
第2号	佐々木 明 博	一川目	—	—	可決
第3号	沼 舘 廣 志	一川目	—	—	可決
第4号	佐々木 四 樓	一川目	7	8	否決
第5号	松 林 勝 智	豊 原	—	—	可決
第6号	名古屋 誠 一	二川目	—	—	可決
第7号	坂井田 進	三本木	—	—	可決
第8号	玉 川 勉	鷓久保	—	—	可決
第9号	馬 場 武 雄	三本木	—	—	可決
第10号	袴 田 信 男	間 木	—	—	可決
第11号	成 田 健 義	阿光坊	—	—	可決
第12号	松 林 一 弥	豊 原	—	—	可決
第13号	日ヶ久保 亨	日ヶ久保	—	—	可決
第14号	久保田 信 一	鷓久保	—	—	可決
第15号	吉 田 良 紀	一川目	—	—	可決
第16号	日ヶ久保 浩 幸	日ヶ久保	—	—	可決
第17号	川 口 勉	藤ヶ森	—	—	可決
第18号	柏 崎 幸 子	木内々	—	—	可決
第19号	久 慈 弘 子	一川目	—	—	可決
第20号	上久保 辰 視	木ノ下	—	—	可決

## 人事案件

### 人権擁護委員

#### 【諮問第1号】

任期満了に伴い、引き続き人権擁護委員候補者として適任となりました。

任期は令和4年7月1日から3年間となります。



きむら けいいち  
木村 啓一氏  
(木ノ下)

### 新議員の紹介

令和4年2月27日執行、おいらせ町議会議員補欠選挙において当選されました。

議長から、2番議席に指定され、また空席となっていた産業民生常任委員会委員へ選任されました。

任期は、残任期間の令和5年4月30日までとなります。



かわぐち ひろし  
川口 弘治 議員  
(藤ヶ森)

# 令和4年度予算特別委員会 — 主な質疑 —

令和4年度一般会計予算及び各特別会計・病院事業会計予算案は、議長を含む全議員をもって構成した予算特別委員会（平野 敏彦 委員長）で審査しました。

町政全般にわたり、多くの質疑がありました。紙面ではその一部をご紹介します。

**選** 挙啓発、明るい選挙推進委員の選考基準や構成人数及び活動状況は。

（佐々木 勝委員）

**答** 老人クラブ等の各団体の代表者、学識経験者、公募者、町教育委員会代表者、町選挙管理委員会委員のうちから、15名以内で組織している。

活動は、成人式での模擬投票と選挙情報を掲載したチラシを配布している。また、まつりパレードやイオン下田で国政選挙期間中に投票率向上のための選挙啓発活動を実施しているが、コロナ禍で2年間活動を休止している。

**再質問** 啓発活動を地域ごとにおこなってはどうか。  
また、投票率向上のため、町広報に毎月啓発情報の掲載をお願いしたいが。

**答** 有権者となる18歳の方へ選挙情報を掲載したハガキを発送し、啓発活動を実施している。

広報掲載については、今後委員会で協議していく。



ねぶたハネット  
めいすいくん

**デ** マンド交通運行業務委託料の積算根拠は。

（沼端 務委員）

**答** デマンド交通の積算は、運行経費から運賃収入を差し引くもので、運賃収入は利用者数を2万5千人と想定し、単価300円をかけて積算している。

町民バスの運行区間は、向山駅から百石高校方面まで。詳しい情報はガイドブックを配布しているの、確認していただきたい。



▲町公共交通ガイドブック

**再質問** デマンド交通の利用にあたり、事前登録した場合のメリットは。また、登録者数は。

**答** メリットは、予約時に住所などの詳細情報を伝えなくても申込みが可能となること。登録者数は把握していないが、かなりの事前登録がある。

**川** 目地区生活会館の耐用年数と使用実態は。

（西館 芳信委員）

**答** 防衛省補助金で建築しており、令和17年までの耐用年数となる。使用実態は、町内会では役員会、老人クラブ等で、町では選挙投票所で使用中。

なお、この施設を含め町所有の18施設に対し、町では老朽化に伴う施設年次計画があり、修繕等に対する地元の要望は現在のところ加味していない。

【補修基準等】

- 外壁塗装 15年経過
- 大規模改修 40年経過
- 年間最大2施設補修対象

**再質問** 隣に町内会所有のコミュニティホールがあるのに、古い生活会館の外壁塗装に税金を使うのは無駄ではないか。

**答** コミュニティホールに調理室がないため、町内会も生活会館を頻りに利用している。そのため、無駄ではないと思っている。町で建てた集合施設がある一方、公的支援を活用して町内会で建てているところもある。将来的に町で建替えは難しいため、町内会と意見交換していく。

**令** 和3年度の敬老会の対象者数と開催状況は。

（柏崎 利信委員）

**答** 令和3年度の敬老会対象者数は3259人が対象で、10地区で開催した。

**再質問** 私が町内会の高齢者に聞いたところ、記念品を商品券としたが、高齢者が紛失したり、忘れて使用していないことが判明した。

そこで、現金支給とすれば確実に使用すると思うが変更してみてはどうか。

**答** 新たな提案だと思つ。時代にあつた方法を、今後検討していく。



【県補助金の活用方法をプレミアム付商品券とした経緯は。

(澤上 訓 委員)

【答】当初、プレミアム付商品券は国臨時交付金を活用予定であった。2月7日に県から町に対して、4500万円の補助金交付通知があったが申請期限に猶予がなかったため、予定していた商品券事業に充てることにしたものの。

【再質問】各地で保育園や小学校等でクラスターが発生している。国臨時交付金活用して、町事業によりPCR検査を無料とする考えはないか。

【答】現在、県で実施中であり、現段階では予算化していない。

【再質問】県の実施期間は令和4年3月末で終了するため、今後、検討していただきたい。また、PCR検査1人当りの料金は。

【答】自己でのPCR検査料は、医療機関によって異なるが、1人当たり1万円から1万8千円程度。

なお、県の無料検査

は各市町村の指定された薬局等で予約すれば実施できる。



【除雪作業は地区ごとに技術の差がある。これに対する今後の対策は。

(樽山 忠 委員)

【答】地区により降雪状況が異なるので、町でパトロールし、委託業者へ丁寧な作業をするよう指導していく。



▲除雪作業

【再質問】委託業者との事前指導会は開催していないのか。

地域住民から苦情があり、雑な除雪作業をなくしていただきたい。

【答】毎年、全委託業者と意見交換会を開催しており、町内除雪困難箇所等を記した地図を提供して、苦情がないように努めている。

【ジェネリック医薬品の利用促進を図るため、町から町内医療機関へお願いできないものか。

(馬場 正治 委員)

【答】青森県が各医療機関へ活用のご案内を実施している。町でも出来るものか確認し、可能であれば実施する。



ジェネリック医薬品をおすすめします

【奨学資金貸付事業に対する「ふるさと応援寄附金事業」について、特産品をもっと活用し寄附者の増加を図ってみたいかどうか。

(馬場 正治 委員)



【答】ふるさと寄附金制度では、地域に関する特産品等をお礼品としなければならぬなど、様々なルールがあり、今後この範囲内で最大限努力していく。



【下水道整備・更新工事業について、詳しい説明を。

(吉村 敏文 委員)

【答】令和4年度の予算では、新築住宅地内への公共汚水処理設備整備工事や、15年経過したマンホールポンプ更新工事を2か所、見込んでいます。

【再質問】新たに設置する汚水処理は何か所か。また、それは公共下水道整備地域内の工事か。

【答】新設する汚水処理は30か所を計画予定としている。ご質問のとおり、公共下水道整備地域内となる。



ことばのヒント!

ジェネリック医薬品

厚生労働省の許可を得て製造販売される、新薬と同じ有効成分を含む医薬品。





# 令和4年度一般会計当初予算の主な事業内容

可決  
しました

<b>デマンド交通 運行業務委託料</b> 町デマンド型乗合バス 運行に伴う業務委託料 予算額 3,227万円 	<b>集会所建設等補助金</b> 間木町内会コミュニティ センター老朽化に伴う 大規模修繕工事等への補助 予算額 1,345万円 	<b>コンビニ交付システム 構築業務委託料</b> 令和4年度中の住民票等 コンビニ交付サービス導入 に伴うシステム改修 予算額 4,884万円 	<b>園児・児童対応職員 処遇改善事業</b> 新型コロナウイルス感染症 の対応に伴う保育等施設職 員への処遇改善費用 予算額 2,438万円 
<b>子どものための 教育・保育給付費</b> 保育提供施設への資金給付 予算額 13億5,492万円 	<b>新型コロナウイルス ワクチン接種事業</b> ワクチン接種に関する 協力金及び委託料 予算額 5,040万円 	<b>十和田地域広域事務組合 清掃管理費負担金</b> ごみ処理及びし尿処理への 負担金 予算額 1億9,642万円 	<b>県営漁港施設機能 保全・増進事業費</b> <small>しゅんせつ</small> 百石漁港航路浚渫*継続 実施及び陸こうゲート遠隔 操作化負担金(町負担10%) 予算額 880万円 
<b>町商工会プレミアム付 商品券発行事業</b> プレミアム分と事務費に 対する補助 予算額 5,600万円 	<b>道路橋りょう費</b> 町道維持補修、測量設計、 町道整備工事費等 予算額 2億3,426万円 	<b>除雪対策費</b> 道路除雪・融雪剤散布・町内 会歩道除雪・除雪車運転等 の業務委託料及び車両購入 予算額 1億4,481万円 	<b>公園管理費</b> 下田公園、いちよう公園等 の植栽管理等委託料 予算額 5,662万円 
<b>消防団出動報酬</b> 災害や訓練等に対する団 員等の出動報酬 予算額 663万円 	<b>八戸地域広域市町村圏 事務組合消防費負担金</b> 一部事務組合への常備消 防負担金 予算額 3億3,222万円 	<b>消防施設費</b> 下田第3分団と百石第5分 団拠点施設塗装工事費 予算額 357万円 	<b>防災安全マップ 編集・印刷事業</b> 県津波浸水想定を踏まえた マップ更新印刷 予算額 545万円 
<b>小学校普通教室 エアコン設置工事等業務</b> 小学校5校普通教室 エアコン設置関連工事費 予算額 4億6,896万円 	<b>中学校受電設備 改修工事費</b> 中学校3校エアコン設置 のための受電設備改修費 予算額 5,508万円 	<b>給食材料費</b> 小中学校給食材料費 予算額 1億2,507万円 	<b>公債費</b> 町債償還元金、 町債償還利子 予算額 10億5,768万円 国等から借入れた 元金と利子の返済 

※千の位を四捨五入しています。

※浚渫とは、しゅんせつ水底をさらって土砂などを取り除くこと。

▼令和4年度一般会計当初予算主な事業内容



# 3月補正予算

## 一般会計(第9号)

歳入の主な内容	補正予算額	歳出の主な内容	補正予算額
財政調整基金の取り崩し	4,310万円	除雪対策費(除雪作業委託料)	4,310万円

## 一般会計(第10号)

既定予算の総額に1,368万円を増額 予算総額は、115億4,381万円		歳出の主な内容	補正予算額
<b>歳入の主な内容</b>	<b>補正予算額</b>	公共施設整備基金積立金	1億1,500万円
普通交付税	1億6,331万円	財政調整基金積立金	5,580万円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	▲1,493万円	国民健康保険特別会計繰出金	▲938万円
防衛施設周辺対策事業費補助金	▲3,636万円	介護保険特別会計繰出金	▲1,507万円
臨時財政対策債	▲9,836万円	十和田地域広域事務組合じん芥処理費負担金	▲1,666万円
		公共下水道事業特別会計繰出金	▲1,496万円

## 特別会計 / 公営企業会計 補正予算

会計の名称	補正予算額	補正後予算総額	歳出の主な内容
国民健康保険(第3号)	▲1億2,886万円	23億9,047万円	給付費等見込額精査
奨学資金貸付事業(第2号)	66万円	1,860万円	奨学基金積立金
公共下水道事業(第3号)	▲2,978万円	10億2,464万円	下水道更新工事費事業確定
農業集落排水事業(第3号)	▲533万円	1億3,609万円	農排水更新工事費事業確定
介護保険(第3号)	▲9,466万円	23億5,252万円	給付費等見込額精査、基金積立金差額調整
後期高齢者医療(第2号)	▲124万円	2億3,640万円	納付金、保険料見込額精査
病院事業(第4号)収益収支	▲458万円	10億 509万円	入院・外来収益見込額精査

※千円の位を四捨五入しています。

## 主な質疑

【議案第28号】 令和3年度町一般会計補正予算(第10号)

問 町民税、固定資産税の増額に対する町長の考えは。  
(馬場 正治 議員)

答 公約である「移住定住促進事業」と「給食費無料化事業」に伴う人口増加によるものと思われる。

問 コロナ禍に対応し、来年度の参院選挙までに期日前投票所を増設する考えはないか。  
(吉村 敏文 議員)

答 投票所を増設すれば飛沫感染防止対策となるが、「投票立会人」や「従事者」の確保、また「人件費の増加」等の課題がある。なお、増設については、これまでも選挙管理委員会で協議しており、今後も引き続き検討する。

問 小中学校タブレット端末の利活用について、町はもっと踏み込んだ事業をできないものか。  
(川口 弘治 議員)

答 利活用に対する8項目判定を実施した。他市町村の実例も参考とし、また、次年度は児童・生徒自宅へ持ち帰り、活用させることを予定している。

問 移住・定住について、地域おこし協力隊の事業活動状況を定期的、かつ分かり易く報告できないものか。  
(平野 敏彦 議員)

答 定期的に町広報紙やSNSで情報発信をしている。今後は、町広報掲載スペースの拡大を検討したい。

問 津波浸水想定区域における避難計画をホームページに掲載し周知するとのことだが、インターネットが使用できない高齢者のために、再検討してもらいたい。  
(平野 敏彦 議員)

答 避難計画の修正概要を町広報紙に掲載する予定である。また、防災安全マップの修正後に住民説明会を予定している。

【議案第34号】 令和3年度後期高齢者医療特別会計 補正予算(第2号)

問 青森県広域連合事務組合から毎年3月上旬頃に届く、医療費通知書を確定申告資料として使用したいが、届くのが遅い理由は。  
(西館 芳信 議員)

答 診療報酬明細書の確認作業、いわゆる「レセプト点検」は、翌月に実施されるため、1年間分の医療費通知書発送は2月下旬となる。よって、現状の発送日変更は不可能とのこと。今後、広報等で医療費通知書の送付時期を周知していきたい。



# ここが聞きたい

# 一般質問

※「一般質問」は、行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

年4回の定例会で行われます。

議員が、町の一般事務について、執行機関に対しその執行の状況及び将来の方針等について所信をただし、事実関係を明らかにすることにより、現行の政策を見直し、あるいは新規の政策を採用させるなどの目的効果があります。

※一問一答方式の場合、60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

「ざかいだより懸橋」では、質問した議員が原稿を作成しており、スペースの都合上、質問と答弁を要約しています。

※会議録は、議会事務局（本庁舎3階）や町議会ホームページ

(<http://www.town.oirase.aomori.jp/site/gikai/>) で閲覧できます。

また、本会議場で傍聴することもできます。

## よりよいまちづくりのために



ページ	議員（質問順）	主な質問項目
11	ひらのとしひこ 平野敏彦 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食費無料化について問う</li> <li>令和4年度以降の成人式開催は</li> <li>当町の朝の時報について問う</li> </ul>

## 知っていますか？

### “学校給食費”の予算の中身!!



令和3年度と令和4年度の学校給食費の予算の違いを比べてみます。

令和3年度学校給食費当初予算額		2億6,838万円	令和4年度学校給食費当初予算額		2億6,507万円
歳入	小中学校給食費負担金	145万円	歳入	小中学校給食費負担金	1億1,201万円
	教職員給食費負担金等	1,295万円		教職員給食費負担金等	1,291万円
歳出	給食材料費	1億2,533万円	歳出	給食材料費	1億2,507万円
	学校給食費補助金	369万円		学校給食費補助金	0円
	給食調理業務委託料等	1億374万円		給食調理業務委託料等	1億335万円
	燃料費、光熱水費、施設管理業務委託料、機器借上料等	3,563万円		燃料費、光熱水費、施設管理業務委託料、機器借上料等	3,666万円

令和4年度の学校給食費当初予算額は2億6,507万円となっています。

そのうち、歳入の小中学校給食費負担金1億1,201万円は歳出の給食材料費1億2,507万円とほぼ同じ金額となっていることから、学校の給食費負担金は食材の部分のみを負担していることになります。

残りの調理業務委託料や燃料費等の支出合計額1億4,001万円は一般財源の町税等から支出しています。

令和3年12月議会で学校給食費の免除条例が否決されたため、令和4年度の当初予算は給食費負担金を頂くものとして予算計上しています。しかし、追加提案により学校給食費の免除条例が可決されたことにより、次期議会で予算の組み換えを行う予定となります。令和4年度の予算額を小中学生2,106名で単純に割ると1年間に一人当たり約12万6千円弱かかっていることがわかります。







# 20年後、おいらせ町は存続可能か

ひらの野としひこ 議員

## 給食費無料化について問う

**問** 公共施設老朽化に伴う改修のため、毎年1億円を計画的に公共施設基金へ積み上げてきた。

**答** この基金の継続と給食費無料化を続けた場合、令和7年度と10年後の財政調整基金残高の見込み額は。

**問** 学校給食無料化を継続する間は、財源確保のため、公共施設整備基金への毎年1億円の一般財源積立は休止する予定。その場合における財政調整基金の残高は、令和7年度末で約17億7千万円、10年後の令和13年度末では約13億3千万円と見込んでいる。



**問** 給食費無料化継続及び病院や統合庁舎建設に向けて推進すると提言している。

**答** 10年後、財政調整基金が枯渇した状況では、除雪費や災害時に対応できなくなると非常に不安を感じるが、対応方法について伺う。

**問** 財政調整基金が枯渇すると財源不足により「除雪や災害対応が不可能」になる恐れがあるため、10億円の財政調整基金を確保していく。

**答** 健全な財政運営を行うことが私の重大な責務とし、財源確保に留意し、堅実に事業を展開していく。既存の事務事業評価を始めとし、町財政計画の各重点項目を、継続的に取り組み対応していく。

**問** 10年後、20年後の将来、町が財政再建団体に陥った場合、現実的な「持続可能なまぢづくり」とは、どのようなものか伺う。

**答** 仮に財政再建団体となると、「全ての町独自事業の廃止」や「大幅な人件費削減」等に伴い、「人財流出」に加え、「公共施設の閉鎖」や「増税」等、「町民サービスの著しい低下」が必ず至となる。

**問** 町の将来のため、断固として財政危機に陥るわけにはいかない。政策公約実施のため「町財政運営に関する条例」に掲げる健全な財政運営を基本とし、経費節減や費用対効果を念頭に邁進していく。

## 令和4年度以降の成人式開催は

**問** 法令改正により令和4年4月から成年年齢が18歳となる。成人式を20歳開催とした場合、国が18歳を成人と定めているのに、どのような根拠で開催するのか。

**答** また、式典の内容を、「お祝いを中心としたもの」から、「若者への激励」や「地域社会への参加を意識するもの」に変更するという自治体があるが、当町はどのような内容で開催するのか。

**問** 成人式は各自治体の判断に委ねられている。今回の法改正では、成年年齢を18歳とするものの、飲酒や喫煙等は20歳のままで、全ての法定年齢が引き下げられるわけではなく、今までどおり20歳で開催しても差し支えないと考えている。

**答** 式典の内容は、これまで行ってきた内容を継続していききたい。祝賀会についても、平成15年から実施している百石高等学校食物調理科による料理提供は、県内でも特色のある非常に誇れるものだと思う。

で、引き続き協力をお願いし、継続していきたい。



## 当町の朝の時報について問う

**問** 今後の「朝の時報」の対応について伺う。

**答** 既に広報おいらせ3月号に掲載し、お知らせしているが、4月1日からの朝の時報対応は各世帯の屋内に設置している戸別受信機のみ放送を再開し、屋外に設置してある屋外子局のスピーカーは引き続き休止する。



▲屋外子局での朝の時報引続き休止

▼議案審議一覧







1月11日(火)  
原案可決

議案  
第1号

令和3年度おいらせ町一般会計  
補正予算(第8号)について

第1回  
臨時会

歳入歳出予算の総額に5億7,439万円を増額し、  
予算の総額は、114億8,703万円としました。

財政調整基金積立金	住民税非課税世帯等 臨時特別給付金	子育て世帯への 臨時特別給付(先行給付金)
一般財源調整による減額  補正額 ▲5,200万円 補正後 1億8,497万円  	住民税非課税世帯等1世帯 に10万円の一時金を給付 対象見込世帯数3,220世帯 <b>新設</b> 補正額 3億2,200万円  	<b>【コロナ対応事業】</b> 給付金対象見込者数精査に による増額。町独自策として 所得制限を超える世帯の児 童分も含む。 補正額 215万円 補正後 2億4,500万円  
子育て世帯への 臨時特別給付(追加給付金)	成人保健対策費	除雪対策費
<b>【コロナ対応事業】</b> 子育て世帯臨時特別給付の 先行給付金(5万円)に続く 追加分を現金(5万円)で給 付。 対象見込者数4,900人 ※所得制限を超える世帯の 児童分含む <b>新設</b> 補正額 2億4,500万円  	健康診査委託料支出見込額 精査による増額  補正額 400万円 補正後 3,800万円  	除雪作業委託料支出見込額 精査による増額  補正額 4,700万円 補正後 1億3,700万円  

令和4年第1回臨時会は、1月11日の会期で開かれ  
ました。  
令和3年度一般会計補正予算の議案1件が上程され、審議  
の結果原案のとおり可決しました。

▼臨時会

シリーズ No.1

おいらせ町議会会議規則 逐条解説  
～記名・無記名投票での表決方法～



- 表決は、通常「起立を原則」としてありますが、
  - ①議長が特に必要があると認めるとき
  - ②出席議員2人以上から要求のあるとき
  - ③起立の表決に付したが、議長が、多数か少数かの認定が判然としないとき
  - ④起立表決の結果の宣告に対し、議員2人以上から異議の申立てがあるときは、投票による表決を行います。
- 投票により表決をする場合は、議長は議事整理権に基づき、本会議に諮ることなく、記名投票にするか、無記名投票にするかを判断し、直ちに表決を行うこととなります。

《おいらせ町議会会議規則抜粋》

(投票による表決)

- 第82条 議長が必要があると認めるとき、又は出席議員2人以上から要求があるときは、記名又は無記名の投票で表決を採る。
- 2 同時に記名投票と無記名投票の要求があるときは、議長は、いずれの方法によるかを無記名投票で決める。



令和4年第2回 議会運営委員会 委員長：松林 義光

令和4年3月4日(金)午前10時～

【出席委員】松林 義光、柏崎 利信、西館 芳信、澤頭 好孝、木村 忠一 【欠席委員】沼端 務

▶案件1 令和4年第1回定例会の議事

陳情第1号「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、農家経営支援の強化を求める陳情の取り扱いを産業民生常任委員会へ付託。

▶案件2 予算特別委員会の設置及び議案付託

▶案件3 会期及び審議予定表(案)

▶案件4 その他

**【意見】** にしだて よしのぶ 西館 芳信 委員

ロシアの一方的なウクライナへの侵略について、是非、議長名で決議して頂きたい。

**【決定】**

議会運営委員会で提案する。

令和4年第3回 議会運営委員会 委員長：松林 義光

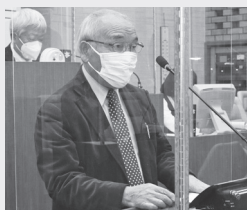
令和4年3月11日(金)午前9時30分～

【出席委員】松林 義光、柏崎 利信、西館 芳信、澤頭 好孝、沼端 務、木村 忠一

▶案件1 議案の追加提案

①議案第44号、学校給食費の免除に関する条例の一部を改正する条例。

②発委第1号、ロシアのウクライナ侵攻に対して抗議する決議(案)を提出する。



▲決議書を読む  
まつばやし  
松林議会運営委員長

③陳情第1号、「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、農家経営支援の強化を求める陳情の取り扱いについて、産業民生常任委員会へ付託され、採択されたため、提案する。



④陳情第2号、国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する陳情の取り扱いについては、議員配布とする。



ロシアのウクライナ侵攻に対して  
抗議する決議

去る2月24日、ロシアは、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの侵攻を開始した。そして、首都キエフへの攻撃を開始するなど、ウクライナ全土への軍事攻撃を行っている。この強行された軍事侵攻は、国際法上許されるものではなく、人権を著しく阻害し、対話を無視した世界の平和を脅かす暴挙である。

このように、力を背景とした一方的な現状変更をしようとする軍事侵攻は、明白な国際法違反であり断じて容認することができない。

よって、当町議会においては、国際秩序への挑戦ともいえる今回のロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、即時攻撃を停止し完全撤退を求めるものである。

また、政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携し、毅然たる態度でロシアに対して迅速かつ厳格な制裁措置をとるよう強く要請する。

以上決議する。

令和4年3月11日

青森県おいらせ町議会 議長 西館 秀雄

内閣総理大臣 殿

「水田活用の直接支払交付金」

の見直しを中止し、

農家経営支援の強化を求める意見書



政府は、深刻な米価下落対策に十分な対策をとらないまま、昨年11月19日に新たに26万トンの主食米生産数量を削減する計画を発表した。

さらに令和4年度から「水田活用の直接支払交付金」を見直すことを発表した。

これが実施されれば減反に協力してきた農家や、借り受けし牧草を生産する畜産農家への打撃は計り知れない。コメ過剰の下でも輸入米を減らすことなく実施し、減反を拡大し協力農家を交付の対象から排除することなど到底受け入れられない。

さらに、転作作物として勤めてきた麦、大豆、なたね、そばなど戦略作物の生産拡大への逆行となり、新たな耕作放棄地を増やす原因となりかねない。水田の畑地化や高収益化への移行を促すためとしているが、それには十分な時間や協議を重ねしっかりとした対策が必要である。

「水田活用の直接支払交付金」の削減を行わず、食糧の自給率と農地の多面的機能の向上を目指して、すべての農家を対象にした施策・予算の一層の拡充を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

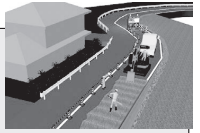
令和4年3月11日

青森県おいらせ町議会 議長 西館 秀雄

内閣総理大臣 殿

農林水産大臣 殿





令和4年3月8日(火)午後2時～

【出席委員】平野 敏彦、佐々木 勝、西館 秀雄、松林 義光、澤頭 好孝、沼端 務、田中 正一、川口 弘治

▶ **案件1 生活関連道路整備計画等**

【概要】

道路は、福祉や教育、産業振興や観光交流、まちづくりの骨格をなす重要な基盤施設であり、町の責務である。限られた財源の中で道路整備を進めるためには住民の理解と協力が重要です。住民からの要望を明らかにするため、毎年、整備選定計画を作成している。

【生活関連道路整備計画路線調書】

(1) 路線調書を区分し登載

区分	対象路線
各町内会別	要望があった路線。道路管理者が整備等を必要と判断した路線。
排水対策	雨水排水対策が必要な路線。
交通安全対策	通学路等の交通安全対策が必要な路線。
政策路線	町の政策として整備が必要な路線。
その他	上記以外の路線。

(2) 登載された路線を判定区分に分類

判定区分	実施区分	備考
A	可能路線	整備に支障無し
B	検討路線	整備に要検討。例えば、 ・排水先の検討 ・用地買収の必要路線 ・県事業等の関連路線
C	困難路線	整備に支障あり(問題解決が困難)。例えば、 ・排水先なし ・土地境界不整合 ・用地買収困難、多額補償費
D	私道	個人、法人名義の道路

【生活関連道路整備計画と関連した要綱】

- ①町道路用地寄付採納要綱
- ②狭あい道路整備補助要綱
- ③私道整備補助要綱
- ④町寄付等道路用地境界画定測量補助要綱

【令和4年度 整備路線事業総括(要望等)】

	実施可能路線	実施検討路線	実施困難路線	私道	計
A	150路線	126路線	20路線	69路線	365路線
B	89.8億円	81.6億円	—	—	171.4億円

【令和4年度予算：生活関連道路整備】

①町道整備事業(単独)	生活関連	6件	0.50億円
	交通安全	3件	0.13億円
②町道舗装補修事業(補助、事業債)		3件	1.03億円
③橋りょう補修工事(補助)		1件	0.16億円
④道路新設改良総務事業		1件	0.37億円
計		14件	2.19億円

【問】<sup>さわがしら よしたか</sup> 澤頭 好孝 委員

- ①担当課の生活関連道路予算要求額は。
- ②津波避難道路の予算要求したことは。
- ③町道はある程度整備されてきているが、私道は道路改良工事で困っている。町民への対応は。

【答】

- ①生活関連道路の予算要求額は1億円に対し予算額は5千万円。
- ②現在の道路を維持管理するだけで精一杯のため、津波避難道路の予算要求をしたことはない。但し、可能性として補助事業があれば検討したい。
- ③私道整備について、境田地区は路盤を整備しない簡易舗装を実施。鶉久保地区は大雪により工事が出来ず、事業費の予算300万円を翌年度へ繰越した。

【問】<sup>まつばやし よしみつ</sup> 松林 義光 委員

令和4年度の木ノ下小学校から南下する青葉線の歩道工事期間は。

【答】来年度、設計するため工期期間は未定。

【問】<sup>たなか しゅういち</sup> 田中 正一 委員

令和4年度の下田小学校から本村こども園の工事は、カラー舗装工事が。

【答】そのとおり。昨年実施した関係機関との点検により、歩道がないため、路肩部分をカラー舗装することとした。



▶ **案件2 下水道事業経営状況**

【概要】

国の要請に伴い、令和6年度から下水道事業会計の地方公営企業法を適用し、経営状況を分析、運営方針を見直すもの。現在は、事業運営を下水道使用料で賄えておらず、不足分を一般会計繰入金で補い、町の財政状況を圧迫させている。

■健全財政を運営するための下水道使用料

現行使用料	1億7,938万円
赤字補填(一般会計繰入金)	1億5,496万円
本来の下水道使用料	3億3,434万円

※現行の下水道使用料を約2倍に引き上げなければ健全財政を運営できない状況。

■下水道使用料改定

令和6年度までに1回目の改定で40%引き上げし、約6千万円を賄う予定。2回目以降は5年程度を目安に見直しの検討をする。

【意見】<sup>かわぐち ひろし</sup> 川口 弘治 委員

町民は下水道使用料を全額負担していると思っている。実際は使用料の半分しか負担していないことを町民に丁寧に説明し、納得するよう努めて頂きたい。

# 令和4年 第1回 議員全員協議会



令和4年2月18日(金)午前10時～

出席議員：西館 秀雄、檜山 忠、松林 義光、西館 芳信、澤頭 好孝、沼端 務、平野 敏彦、日野口 和子、木村 忠一、澤上 訓、馬場 正治

欠席議員：柏崎 利信、吉村 敏文、田中 正一、佐々木 勝

## ▶新型コロナウイルス感染防止対策

- ①感染対策：県にならい公共施設の休館及び基本的感染対策の励行
- ②ワクチン接種状況：1月末現在

	1回目	2回目	3回目
接種者数	20,262人	20,156人	467人
接種率	87.5%	87.0%	2.0%

- 予約受付：2回目接種完了者に順次、接種券を発送。ウェブ予約、電話予約可。
- ③感染症対応事業：国・県補助金や交付金を活用し、1月末現在で37事業、約8.7億円を予算計上。

## 【問】平野敏彦議員

ワクチンの集団接種会場の照明器具の交換やカーテン、フローリング等の不具合を一般財源ではなくコロナ予算を活用し、この機会に整備することを提案する。

【答】関係課と協議して検討する。

## 【再質問】

小児へのワクチン接種に対し、保護者等が非常に強い不安を感じている。例えばアレルギー者への対応や、万が一、後遺症が発症した時の対応等、きめ細やかな町独自のパンフレット等を作成し周知する考えは。

【答】国の救済制度情報を掲載し広報することを検討。

## ▶第2期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン(最終案)

【概要】人口減少や自然災害の激甚化・多発化に加え、コロナ感染拡大等、八戸圏域を取り巻く環境は大きく変容。活力ある社会経済を維持し、住民の一体的な発展を目指し、今後5年間における具体的取組を示すビジョンを策定。

- 構成市町村：八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町の8市町村

(愛称：八戸圏域スクラム<sup>タイト</sup>8)

- 主な事業：ドクターカー運行事業、医師派遣事業等



## ▶令和3年度事務事業評価の実施結果

【概要】少子高齢化、行政課題対応、行政需要の複雑多様化により業務量は増加する一方で、地方財政は厳しさを増している。「ヒト、モノ、カネ」には限りがあり「事業の選択と集中」が必要なため令和元年度から事務事業評価を実施。令和3年度の89事業の結果を報告。

評価区分		件数
A	継続又は拡充	70件
B	改善継続	17件
C	検討・内容見直し	2件
D	抜本的見直し	0件

## 【評価の主な意見】

- ①中体連、スポーツ少年団、社会体育選手派遣事業の補助金：3補助金の見直しを検討。補助率の違い、対象者の整理。他市町村の現状を踏まえ検討。
- ②農業まつり管理執行：人員確保が難しいため廃止や規模縮小等の見直し。他イベントとの統合や規模縮小、別事業の検討を。コロナ後を見据えた取り組みの検討が必要。
- ③町観光物産協会事務局、おいらせブランド推進支援事業：事務局の育成、協会の自立、観光と物産が一体化し効果的事業展開を目指す。地域おこし協力隊を活用し全国への発信体制確立へ。

【問題】当町の事務事業数はいくつあるでしょうか？

兼重688'1  
【ぶ景】

## ▶町消防団員年額報酬と出動手当の見直

【概要】近年、災害の多発化、激甚化等により消防団の役割は多様化する一方で消防団員は減少。地域防力を維持するため消防団員の処遇改善を図るもの。

- ①出動報酬の創設：現行の「出動手当」を「出動報酬」に改める。
- ②年額報酬の改善：現行金額の10%増額。  
※上十三地区消防協会と協議し統一した。

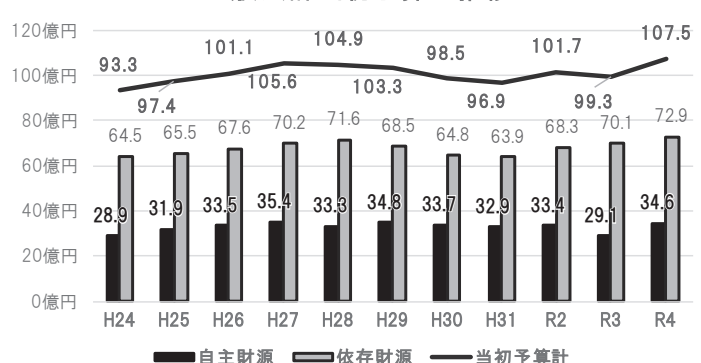
## ▶令和4年度当初予算案の概要

### 【基本方針】

「持続可能な財政基盤強化」と「健全な財政運営の確立」を踏まえ予算編成する。

令和4年度 歳入の主な予算額		
自主財源	①町税	25.6億円
	②分担金・負担金	1.4億円
	③繰入金	5.4億円
依存財源	④地方消費税交付金	4.8億円
	⑤地方交付税	34億円
	⑥国支出金	17.1億円
	⑦県支出金	11.2億円
	⑧地方債	3.9億円

一般会計当初予算の推移



※16ページへ続く



# 令和4年 第1回 議員全員協議会

(15ページから引続き)



## ◆町津波避難計画修正(案)

### 【趣旨】

令和3年5月に、青森県津波浸水想定が更新されたことを受け、町津波避難計画を見直したため報告する。

### 【修正内容】

・第一波津波到達予想時間が51分から35分に更新。  
避難困難地域が川口地区から本町地区周辺まで拡大したため、避難施設場所を見直した。

区分	避難場所名称	備考
削除	百石小学校	緊急避難施設
削除	木内々小学校	大津波避難場所
削除	三本木ふれあい館	大津波避難場所
追加	下田小学校	大津波避難場所
追加	町民交流センター	大津波避難場所
追加	中野平集会所	大津波避難場所
追加	稲荷神社(間木)	大津波避難場所
追加	南岸土地改良区記念碑	大津波避難場所
追加	染屋入口交差点	大津波避難場所

### 【津波浸水想定】おいらせ町

海岸線の最大津波高(m)	影響開始時間	第一波到達時間	最大波		代表地点数
			到達時間	津波水位(T.P.m)	
24.0	13分	35分	51分	21.1	5

### 【質疑・意見等】

**問** ひらのとしこ 平野 敏彦 議員 住民説明会が先であれば住民の意見を反映し作成することができる。防災安全マップの配布が先か、住民説明会が先か。また、真冬の夜間の高齢者の避難をどのように対応するのか。

**答** 防災安全マップを配布した後、住民説明会を開催する予定。実際の避難は、マップや避難計画完成後の次のステップと捉えており、各地区の自主防災組織と連携しながらシミュレーションしたり、訓練することになると思われる。

### 【大津波警報発表時の主な避難場所】

各地区にお住まいの方は以下の避難場所へ移動する。

地区名	大津波避難場所(最初に逃げる場所)	主な指定避難場所
二川目	二川目北 甲洋小学校	甲洋小学校 百石中学校
一川目	一川目南	
深沢	深沢	いちよう公園体育館
日ケ久保	松原	
洋光台	いちよう公園体育館	百石中学校
根岸、向坂	百石中学校	
横道、明神下、川口	松原	いちよう公園体育館
百石工業団地		
堀切川	いちよう公園体育館	百中、下中、いちよう公園体育館、町民交流センター
藤ヶ森		
本町、苗振谷地	百石中学校	町民交流センター 下田中学校
秋堂、木崎、染屋	染屋入口交差点	
中野平	中野平集会所	下田小学校
間木	稲荷神社(間木)	
木内々	町民交流センター	
三田、三本木	南岸土地改良区記念碑	
本村	下田小学校	

### 【避難の方法】

- ・**避難方法の前提は徒歩**です。理由は、家屋、電柱等の転倒、落下、道路の液化化や陥没、ひび割れにより車両等が走行できない恐れがあるため。また、多くの避難者が車を利用すれば、渋滞等で津波に飲み込まれる恐れが高くなるからです。
- ・要支援者等、徒歩による避難が困難な場合は、車による避難は可能です。但し、その場合は、家族等可能な限り乗合で移動すること。渋滞した時は、逃げ遅れを防止するため路肩や道路外に駐車し、ドアロックせず、エンジンキーは付けたまま、徒歩で避難すること。
- ・海と反対方向に移動し、非常持出品を携帯する。
- ・命を守る最善の避難方法を各自が状況に応じて対応。

## 第2回定例会のお知らせ

令和4年6月2日(木)午前10時～

おいらせ町議会では、みなさんの傍聴をお待ちしています。傍聴の際はマスク着用をお願いします。

- 問い合わせ 議会事務局(本庁舎3階)
- 電話 0178(56)2112

## 災害の「備え」チェックリスト

水、食料品(最低3日分)	絆創膏等の救急用品
防災用ヘルメット、ずきん	体温計、持病のお薬
衣類、下着、紐なしズック	歯ブラシ、洗面用具
雨具、レインコート等	マスク、消毒用アルコール
懐中電灯、携帯ラジオ	使い捨てカイロ
予備電池、携帯充電器	ペン、ノート
マッチ・ろうそく、軍手	貴重品



広報委員長 日野 和子

大地より  
ふっくら芽吹く  
福寿草  
平和の証  
ここにぞと輝く

庭には春を満喫して  
福寿草が輝いている。

私のがつげば「おいで、  
レビに向かかって両手を  
差し伸べている。

気がついたら「おいで、  
レビに向かかって両手を  
差し伸べている。

もう三年目の春だ。  
世界を震撼させてい  
るコロナウイルス、オ  
ミクロン。減ることの  
ないこの感染拡大の  
中、町民の皆様にとつ  
て気の抜けない日々が  
続いている事とお察し  
申し上げます。

編集後記